



JTBと鬼ごっこ協会、温泉地の新たな交流創出へ

「スポーツ鬼ごっこ」と「温泉」を組み合わせた大会を福島県で初開催

～第一弾「湯けむり杯」を2026年3月に実施、持続可能なスポーツツーリズムのモデル構築を目指す～

株式会社 JTB(本社:東京都品川区、代表取締役 社長執行役員:山北 栄二郎、以下「JTB」と一般社団法人 鬼ごっこ協会(本部:東京都世田谷区、代表理事:羽崎 泰男、以下「鬼ごっこ協会」)は、日本全国の温泉地における新たな交流人口の創出と誘客促進を目指し、スポーツを通じた地域活性化の取り組みを開始します。

その第一弾として、温泉地を舞台にした「スポーツ鬼ごっこ」の全国大会「～温泉シリーズ第一弾～ 湯けむり杯 スポ鬼 ENJOY チャンピオンシップ」を、2026年3月28日(土)から29日(日)の2日間、福島県本宮市および郡山市磐梯熱海温泉にて開催します。本大会は、従来の温泉客層とは異なる、全国に20万人以上の競技人口を持つスポーツ鬼ごっこ競技者とその関係者による新たな人流を創出し、全国の温泉地でのシリーズ展開に向けたモデルケースと位置づけています。

■背景と目的

近年、国内の多くの温泉地では、交流人口の拡大や地域経済の活性化が喫緊の課題となっています。一方で、子どもの体力低下や、デジタル化の進展によるリアルなコミュニケーション機会の減少も社会的な関心事です。

こうした課題に対し、JTBと鬼ごっこ協会は、全国に20万人以上の競技人口を持つ「スポーツ鬼ごっこ」に着目しました。世代や性別を問わず誰もが楽しめるこのスポーツを温泉地と組み合わせることで、従来の観光客層とは異なる、スポーツを目的とした新たな人流・交流を創出し、地域経済の活性化に貢献できると考えます。

JTBは「交流創造事業」を事業の根幹に据え、地域に根差した持続可能なツーリズムの実現を目指しています。このたびの取り組みは、全国から競技者や応援者が温泉地を訪れることで新たな宿泊需要を創出し、地域住民との交流イベントを通じて、一過性ではない「関係人口」の創出・拡大へと繋げていく、ユニークなスポーツツーリズムの形を提案するものです。

■「湯けむり杯 スポ鬼 ENJOY チャンピオンシップ」の主な特徴

1. 「スポーツ鬼ごっこ」×「温泉」による新たな体験価値の提供

大会参加者は競技だけでなく、磐梯熱海温泉での宿泊や地元食材を活かした食事、参加者同士の交流パーティーをはじめとした各種イベントなどを通じて、地域の魅力を満喫できます。スポーツの楽しさと温泉地の癒しを組み合わせ、心身ともにリフレッシュできる滞在を提供します。

2. 全国の競技者と地域住民が一体となる交流の場

全国から集まる競技チームに加え、開催地である本宮市・郡山市の小中学生や地域住民を対象とした「スポーツ鬼ごっこ体験会」を実施します。また、日本代表選手によるデモンストレーションや交流イベントも予定しており、大会を通じて地域内外の多世代にわたる交流を促進します。

3. JTB 協定旅館ホテル連盟のバックアップで持続可能な地域活性化モデルを構築

本大会は、JTB が持つ全国の旅館・ホテルとの強固なネットワークを活かし、JTB 協定旅館ホテル連盟のバックアップのもと、自治体や地域の観光協会、宿泊施設、交通事業者等と連携して実施します。今回の福島県での開催を成功させ、そのノウハウを全国の温泉地へ展開していくことで、継続的な地域活性化に貢献します。

JTB と鬼ごっこ協会は、本取り組みを通じて、スポーツの力が持つ可能性を最大限に引き出し、人々の健康増進と地域の持続可能な発展に貢献してまいります。

■開催概要

大会名称	～温泉シリーズ第一弾～ 湯けむり杯 スポ鬼 ENJOY チャンピオンシップ
開催日時	2026 年 3 月 28 日(土)～3 月 29 日(日)
会 場	競技会場:白沢体育館(福島県本宮市白岩堤崎 318-1) 宿泊・交流会場:ホテル華の湯(福島県郡山市熱海町熱海 5-8-60)
主 催	株式会社 JTB、一般社団法人 鬼ごっこ協会
特別協力	JTB 協定旅館ホテル連盟
対象・規模	全国のスポーツ鬼ごっこチームおよび地域住民(企業・学校・団体含む) 募集チーム数:10～12 チーム(想定参加者数:100～150 名) ・スポーツ鬼ごっこ大会(予選・決勝リーグ) ・地域住民向け体験イベント
主な内容	・日本代表選手との交流イベント ・3 級指導員審判講習会 ・宿泊、交流パーティー
参加募集	2025 年 12 月 17 日(水)より募集開始(予定)

■「スポーツ鬼ごっこ」について

スポーツ鬼ごっこは、誰もが子供の頃に楽しんだ「鬼ごっこ」を、時代に合わせて戦略性と競技性を高めた新しいスポーツです。1 チーム 7 人で、限られた時間内に相手陣地の宝(トレジャー)をより多く獲得したチームが勝利するというシンプルなルールで、子どもから大人まで誰もがすぐに楽しむことができます。近年、子どもの体力低下が社会的な課題となる中、スポーツ鬼ごっこは教育現場でも注目されています。相手を「追う・かわす・逃げる」といった多様な動きを繰り返す中で、瞬発力や敏捷性、判断力といった運動能力の基礎が自然と養われます。実際に、プロサッカーユニアチームのトレーニングメニューとしても導入されるなど、その効果は高く評価されています。また、単なる走力だけでなく、チームとしての戦術やコミュニケーションが勝敗を左右するため、子どもから大人、男女が同じフィールドで一緒に楽しめる点も大きな魅力です。企業のチームビルディング研修や、地域コミュニティの交流イベントとしても活用されており、大人の健康増進や運動不足解消にも貢献します。全国の競技人口は約 20 万人にのぼり、世界大会も開催されるなど、楽しみながら心身を育み、人と人との繋がりを深めることができる次世代のスポーツとして広がりを見せています。

「スポーツ鬼ごっこ」の詳細（一般社団法人 鬼ごっこ協会 公式サイト）

<https://sportsonigokko.onigokko.or.jp/>

大会公式ページ

<https://onigokko.fun/bosyu detail ver4/1762409076008x845581231192277000>

■一般のお客様からのお問合せ先

JTB 企画開発プロデュースセンター TEL:03-5539-2798 (9:30~17:30 ※12/30~1/3 及び土日祝休)

E-mail:kpc-digitalmarketing@jtb.com

■スポーツ鬼ごっこに関するお問い合わせ

一般社団法人 鬼ごっこ協会 TEL:03-6379-6532 (9:30~15:00 ※12/27~1/4 及び土日祝休)

E-mail:onigokko.association@onigokko.or.jp

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-7222-0222(大阪)